

# こしがや 市議会だより

No.205

令和元年(2019年)  
11月1日

発行 越谷市議会  
編集 議会報専門協議会  
☎964-2111 内線2405・2406  
(直通)☎963-9261☎966-6006  
http://www.city.koshigaya.saitama.jp/kurashi\_shisei/gikai/

## 今号の主な内容

1ページ

- ◇9月定例会の概要
- ◇定例会日程

2・3ページ

- ◇主な議案の内容
- ◇審議結果

4・5ページ

- ◇市政に対する一般質問

6・7ページ

- ◇常任委員会の活動
- ◇特別委員会の活動

8ページ

- ◇市議会からのお知らせ



「秋雲」 撮影者 小川 文子 様 (レイクタウン在住) 撮影場所 大相模調節池 (平成30年11月撮影)

市議会だよりの表紙写真を募集しています。  
詳しくは8ページをご覧ください。

## 定例会日程

9月2日(月)	○市長提出議案の一括上程 ◇提案理由の説明
6日(金)、9日(月) 10日(火)、11日(水)	○市政に対する一般質問
12日(木)	○市長提出議案の質疑 ○決算特別委員会の設置
13日(金)、17日(火) 18日(水)	○決算特別委員会
19日(木)	○総務、民生、建設、教育・環境 経済常任委員会
26日(木)	○市長提出議案の審査結果報告 ◇質疑、討論、採決 ○議員提出議案の上程 ◇提案理由の説明 ◇採決

## 9月定例会の概要

令和元年9月定例会は、9月2日から26日まで  
の25日間にわたり開催されました。

本定例会では、「平成30年度越谷市一般会計歳入歳出決算認定について」、「越谷市消防団条例の一部を改正する条例制定について」、「越谷市学童保育室設置及び管理条例の一部を改正する条例制定について」など、あわせて31件の市長提出議案がそれぞれ同意、可決または認定されました。

また、議員提出議案「天皇陛下御即位を祝す賀詞決議について」は、全員一致で可決されました。

平成30年度決算・令和元年度  
補正予算など32議案を可決  
―9月定例会中に災害時対応訓練を実施しました―



スマホ用アプリ「マチイロ」  
で市議会だよりをご覧いただけます。  
利用にはアプリのインストールが必要です



越谷市議会ホームページは下記のQRコードからもアクセスできます



市議会の様子は、市議会ホームページからご覧いただけます。

越谷市議会

検索

主な議案の内容

質疑については、その主なものを掲載しています。各議案の概要はホームページに掲載されています。

市長提出議案

平成30年度歳入歳出決算認定

一般会計の決算額は、歳入では対前年度比0.3パーセント減の1028億5019万3320円、歳出では対前年度比0.3パーセント減の977億9914万267万9572円でした。

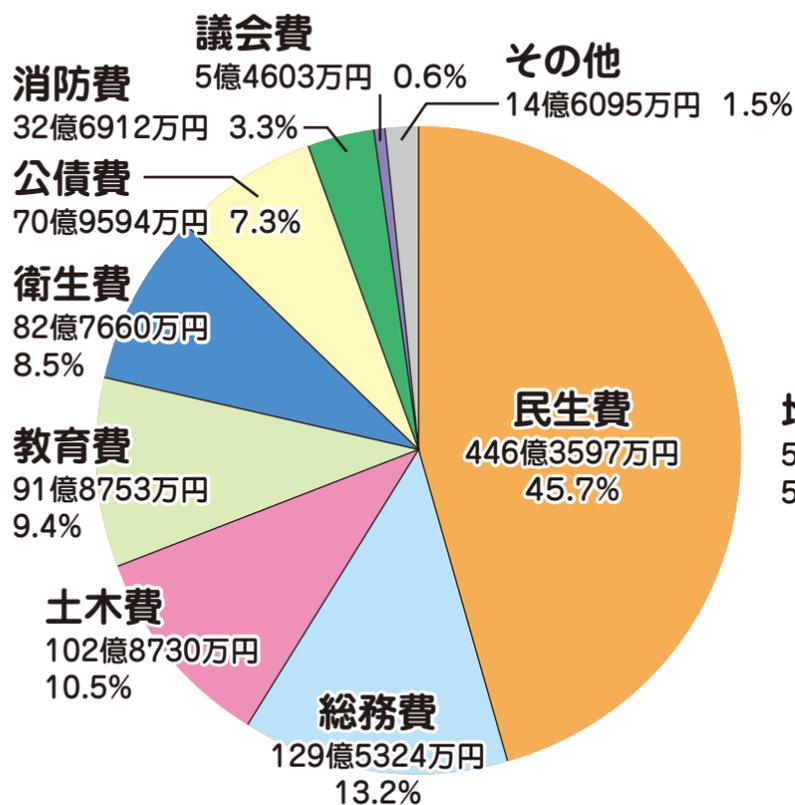
9つの特別会計全体の決算額は、歳入が696億1967万8711円、歳出が670億914万2282円でした。

病院事業会計では、収益的収入および支出のうち、収入額が111億5210万2450円、支出額が112億4852万5794円で、資本的収入および支出のうち、収入額が1億円、支出額が7億2990万5762円でした。なお、収支の不足額は過年度分損益勘定留保資金等で補てんしました。

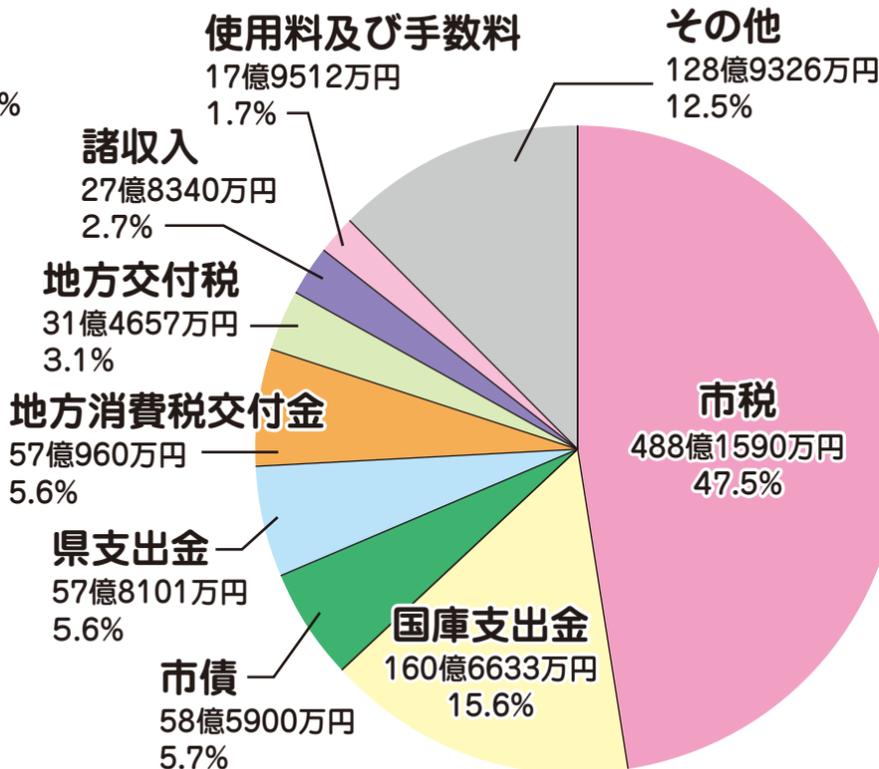
一般会計および各特別会計の歳入歳出決算認定、ならびに病院事業会計決算認定の11議案については、決算特別委員会を設置し、3日間にわたって審査されました。

※委員会における主な審査の内容は、7ページの「特別委員会の活動」をご参照ください。

一般会計歳出決算(目的別)の内訳



一般会計歳入決算の内訳



平成30年度一般会計・特別会計歳入歳出決算額

区分	平成30年度	平成29年度	増減率(%)
歳入	一般会計	1028億5019万円	▲0.3
	特別会計	696億1968万円	▲7.7
歳出	一般会計	977億1268万円	▲0.3
	特別会計	670億9914万円	▲5.4

※1万円未満を四捨五入しています。

令和元年度一般会計補正予算

歳入では、交付額が決定した普通交付税などの整理のほか、補助事業費の内示等による国庫支出金、繰越金および市債の整理が主なものです。歳出では、事業費の整理をはじめ、財政調整基金や公共施設等整備基金への積立金の追加が主なものです。補正予算額は、一般会計で55億2000万円、特別会計全体で18億4613万3000円の追加で、補正後の予算総額は、一般会計で1051億8800万円、特別会計全体で675億6013万3000円、病院事業会計を含めた全会計の予算総額は、1849億1113万3000円となります。

人事議案

次の方の任命に同意しました。

越谷市教育委員会委員

荒木 明子 氏(再任) 西方

越谷市消防団条例の一部を改正する条例制定

成年後見制度の利用の促進に関する法律に基づく措置として、消防団員の資格要件の見直しを行うものです。

改正の内容は、消防団員の欠格条項から「成年被後見人または被保佐人」を削除します。本条例は、公布の日から施行します。

▼議案質疑

問 改正の根拠法令および背景は。

答 平成28年に成年後見制度の利用の促進に関する法律が施行された。また、本年6月には消防庁から消防団員の定員、任免給与、服務等に関する条例の一部を改正することについての助言が発出された。これらを踏まえて本市でも成年被後見人等であることを理由に一律に排除することは、自ら有効な意思表示と適切な判断ができる方の能力を発揮する機会を損なうという観点から改正することとした。

越谷市印鑑条例の一部を改正する条例制定

住民基本台帳法施行令の一部が改正されることに伴い、所要の改正を行うものです。

改正の内容は、住民票に旧氏

を併記することが可能となることに伴い、住民票に旧氏が併記された者について、旧氏で表されている印鑑を登録できることとします。

本条例は、令和元年(2019年)11月5日から施行します。

▼議案質疑

問 改正の目的および趣旨は。

答 国は女性活躍のための基盤整備に、働きたい女性が不便さを感じ、働く意欲が阻害されないよう女性躍進の視点が重要であるとし、住民基本台帳およびマイナンバーカードにおける旧姓併記の推進が図られた。今回住民基本台帳法の施行令などが改正されたために本条例も一部改正するものである。

越谷市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部が改正されたことに伴い、所要の改正を行うものです。

改正の内容は、指定都市の長が放課後児童支援員の認定資格研修を実施できるとされたことに伴い、放課後児童支援員の資格要件に「指定都市の長が行う研修を修了した者」を加えます。本条例は、公布の日から施行

**越谷市学童保育室設置及び管理条例の一部を改正する条例制定**

改正の内容は、まず、荻島学童保育室の移転に伴い、位置を改めます。

また、保育料の負担割合の見直しに伴い、利用児童が1人の場合、月額7000円から8500円に、2人以上の場合、第1子については、前述の利用児童1人の場合と同様に、第2子については、月額3500円から4200円に改定します。

本条例は、学童保育室の移転に係る規定は令和元年(2019年)10月1日から、保育料の改定に係る規定は令和2年(2020年)4月1日から、それぞれ施行します。

**▼議案質疑**

**問** 条例改正に伴う財政的な影響および対象の児童数は。

**答** 現行の減額免除制度での財政的な影響を試算した場合、年間約4100万円の歳入増加を見込んでいます。生活保護受給世帯や市民税非課税世帯等の減免を行っているが、約2600人が今回の改定の影響を受けることになることから、利用者の負担軽減を図るために、保育料の減額免除制度の拡充も検討を進めている。

**橋梁耐震整備工事(間久里新田橋) 請負契約の締結**

間久里新田橋は、第1次緊急輸送道路に指定している主要幹

線の大杉公園通りにおいて、新方川に架橋している重要な橋梁で、越谷市橋梁耐震化基本方針の計画に基づき、耐震整備工事を行います。

請負契約を締結するにあたっては、予定価格が、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例に規定する額以上となるため、提案されました。

契約の目的は、間久里新田橋の橋梁耐震整備工事となり、契約の方法は、総合評価一般競争入札による契約、契約金額は、2億3100万円、履行期限は、令和2年(2020年)3月25日、契約の相手方は、株式会社鈴木組です。

**議員提出議案**

**天皇陛下御即位を祝す賀詞決議**

この議案は、自由民主党越谷市議団、公明党越谷市議団、立憲・市民ネット、日本共産党越谷市議団、越谷刷新クラブ、日本維新の会から共同提案されました。

天皇陛下におかれては、御即位されましたことは、誠に慶賀に堪えないところであります。

ここに越谷市議会は、市民とともに謹んでお祝い申し上げます。

令和元年9月26日  
埼玉県越谷市議会

**令和元年9月定例会の**

**審議結果**

◇議案の概要は市議会のホームページから確認できます。

**すべての議員が賛成した議案**

議案番号	付託委員会	議案名	議案番号	付託委員会	議案名
市長提出第61号	省略	専決処分事項の承認を求めることについて(令和元年度越谷市一般会計補正予算(第2号))	市長提出第78号	建設	令和元年度越谷都市計画事業七左第一土地区画整理事業費特別会計補正予算(第1号)について
市長提出第62号	省略	越谷市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	市長提出第79号	建設	令和元年度越谷都市計画事業西大袋土地区画整理事業費特別会計補正予算(第1号)について
市長提出第63号	総務	越谷市消防団条例の一部を改正する条例制定について	市長提出第80号	建設	令和元年度越谷市公共下水道事業費特別会計補正予算(第1号)について
市長提出第64号	民生	越谷市印鑑条例の一部を改正する条例制定について	市長提出第81号	決算	平成30年度越谷市一般会計歳入歳出決算認定について
市長提出第66号	民生	越谷市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	市長提出第82号	決算	平成30年度越谷市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
市長提出第68号	建設	越谷市道路の構造の技術的基準等を定める条例の一部を改正する条例制定について	市長提出第83号	決算	平成30年度越谷市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
市長提出第69号	建設	橋梁耐震整備工事(間久里新田橋)請負契約の締結について	市長提出第85号	決算	平成30年度越谷市母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計歳入歳出決算認定について
市長提出第70号	建設	市道路線の廃止について	市長提出第86号	決算	平成30年度越谷都市計画事業東越谷土地区画整理事業費特別会計歳入歳出決算認定について
市長提出第71号	建設	市道路線の認定について	市長提出第87号	決算	平成30年度越谷都市計画事業七左第一土地区画整理事業費特別会計歳入歳出決算認定について
市長提出第72号	分割	令和元年度越谷市一般会計補正予算(第3号)について	市長提出第88号	決算	平成30年度越谷都市計画事業西大袋土地区画整理事業費特別会計歳入歳出決算認定について
市長提出第73号	民生	令和元年度越谷市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	市長提出第89号	決算	平成30年度越谷市公共下水道事業費特別会計歳入歳出決算認定について
市長提出第74号	民生	令和元年度越谷市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	市長提出第90号	決算	平成30年度越谷市公共用地先行取得事業費特別会計歳入歳出決算認定について
市長提出第75号	民生	令和元年度越谷市介護保険特別会計補正予算(第1号)について	市長提出第91号	決算	平成30年度越谷市病院事業会計決算認定について
市長提出第76号	民生	令和元年度越谷市母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計補正予算(第1号)について	議員提出第1号	省略	天皇陛下御即位を祝す賀詞決議について
市長提出第77号	建設	令和元年度越谷都市計画事業東越谷土地区画整理事業費特別会計補正予算(第1号)について			

**賛否が分かれた議案**

議案番号	付託委員会	議案名	会派名																	賛成	反対	本会議議決結果																
			自由民主党越谷市議団					公明党越谷市議団				立憲・市民ネット			日本共産党			刷新クラブ					維新		無所属													
議員名	野口佳司	伊藤直樹	金井直樹	島田玲子	小林豊代子	大野保司	服部正一	野口和幸	守屋亨	岡野英美	竹内栄治	瀬賀恭子	畑谷茂	久保田茂	細川威	後藤孝江	福田晃	松田典子	山田裕子	清水泉	山田大助	宮川雅之	工藤秀次	大和田哲	松島孝夫	武藤智	浅古高志	野口高明	小林成好	白川秀嗣	菊地貴光							
市長提出第65号	民生	越谷市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	26	4	可決		
市長提出第67号	民生	越谷市学童保育室設置及び管理条例の一部を改正する条例制定について	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	26	4	可決	
市長提出第84号	決算	平成30年度越谷市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	26	4	認定

凡例：○…賛成 ×…反対 議…議長(議長は採決に加わりません)  
 会派名の日本共産党は「日本共産党越谷市議団」、刷新クラブは「越谷刷新クラブ」、維新は「日本維新の会」、無は「無所属」の略  
 <越谷市議会議員 条例定数=32人 現員数=31人>

# 市政に対する 一般質問

9月定例会では、16人の議員が市政全般について質問を行いました。

各議員の氏名の下にあるQRコードをスマートフォン等の専用アプリで読み取ると、一般質問の録画映像をご覧いただけます。

自由民主党越谷市議団  
服部 正一 議員



**Q** 小中学校への不審者侵入対策について

問 本年、不審者の侵入事案があった学校では防犯カメラの増設要望があるが、それに対する考えは。

教育長 平成20年9月より小中学校に防犯カメラを8台ずつ設置している。設置場所については、昇降口や玄関、校門等に設置している。現在、学校の防犯カメラについてはリース契約に



学校に設置されている防犯カメラ

自由民主党越谷市議団  
野口 和幸 議員



**Q** 母子手帳の電子化について

問 災害時の危機管理の観点から母子手帳の電子化やアプリ導入と、電子化での予防接種記録管理に向けた考えは。

市長 県では、平成30年3月から子育て支援アプリ「はぐたま」を配信している。このアプリは電子母子手帳を機能の一つとして持ち合わせており、子どもの成長記録の管理や検診のスケジュール管理等も可能となっている。導入や運営に関する費用は県負担となっている一方で

自由民主党越谷市議団  
金井 直樹 議員



**Q** 熱中症対策について

問 熱中症に対する取り組みは。

市長 防災行政無線放送や越谷Cityメール、市ホームページ等を通じた注意喚起や、ポスター、リーフレット等の掲示、民生委員等の高齢者へのチラシ配布、介護施設等へのメール配信などを行っている。

教育長 小中学校においては、平成29年度に全校の普通教室にエアコンを設置したほか、平成30年度には熱中症予防のための諸活動運営ガイドラインを策定し、対策を行っている。



熱中症対策用器具

問 熱中症マークの出る温度計を各教室に設置する考えは。

日本共産党越谷市議団  
工藤 秀次 議員



**Q** 不動橋・相模町スポーツ広場周辺整備について

問 整備内容は。

市長 スポット広場周辺では大相模地区コミュニティ推進協議会主催の不動橋こいのぼりフェスティバルが毎年開催され、大勢の人々にぎわっている。このような地域の活動を一層促進し、河川空間を活用したにぎわいあるまちづくりを創造するため、平成30年3月に越谷市がわまちづくり計画を策定し、不動橋こいのぼりフェスティバルの拡充を目的としたスポット広場周辺の整備を県とともに取り組んでいる。今年度、県では橋梁下の歩道橋舗装や観客席を兼ねた護岸整備を、本市では多目的スペースの整備や大型こいのぼりを掲揚するための支柱基礎の設置などを行っている。

越谷刷新クラブ  
浅古 高志 議員



**Q** 火災被災者支援について

問 現在の支援体制は。

市長 災害見舞金や住宅家賃給付事業等については福祉推進課で、罹災証明の発行等については消防本部予防課で、固定資産税の減免については資産税課で、廃棄物の処理等についてはリサ

日本共産党越谷市議団  
大和田 哲 議員



**Q** 小中学校のエレベーター設置について

問 小中学校におけるエレベーター設置状況および今後の設置計画は。

教育長 小学校30校中19校に、中学校15校中12校に設置されているが、老朽化に伴い大規模なリニューアル工事が必要としているものが多い。このため、未設置校への設置計画は、多額の整備費用等を考慮し、公共施設



学校にあるエレベーター

公明党越谷市議団  
岡野 英美 議員



**Q** 災害対応ピクトグラムの導入について

等総合管理計画第1次アクションプランの策定に基づいて、施設ごとの個別施設計画の策定とあわせて調査研究していく。また、増築等の場合には、一定基準に従って設置を進めていかなければいけないと考えている。

なお、未設置校では、車椅子等を利用する児童生徒には、階段昇降機を活用していく。

自由民主党越谷市議団  
大野 保司 議員



**Q** 地域ポイント事業「まるこカード」の導入に伴う市の対応について

問 地域連携協定を踏まえ、地

域ポイント事業「まるこポイント」に対する市の取り組みは。市長 事業の円滑な立ち上げに向けて、市の広報紙やホームページ等でPRに努めるほか、越谷商工会議所が先行実施する越谷まるこWAONの発行記念イベント等の販売促進活動について、商店街活性化に係る助成制度の活用を検討している。今後も越谷商工会議所、越谷市商店会連合会、イオングループと連携、協力し支援を行っていく。



越谷まるこWAONカード

**日本維新の会**  
小林 成好 議員  
がん検診の無料化について

問 がん対策の一番の要は、早期発見、早期治療であり、がん検診の受診率向上に向けた取り組みが必要である。現在受診者

が負担している検診費用の一部を無料化することは有効と考えるが、市長の見解は。

市長 がん検診の無料化は、受診率向上の方策の一つであるが、まずは、平成29年度に市民に対して実施したアンケートにより得られた、がん検診を受けない理由上位の「時間が取れないから」、「いつでも医療機関を受診できるから」、「面倒だから」の分析をしたうえで対策が必要と考える。また、受診率向上に有効な勧奨通知の送付や検診体制の見直し等を行い、がん検診の受診率向上を図っていく。

**越谷刷新クラブ**  
野口 高明 議員  
大袋駅東口駅前広場の整備について

問 現在の進捗状況と今後の計画の進捗見込みは。

市長 これまでに地元住民で組織された大袋東まちづくり協議会において、駅前広場やアクセス道路の整備の検討など、自主的な取り組みが行われ、市も参加してきた。今年6月には地元関係自治会等に土地所有者や利用者も含めた大袋駅東口周辺地区まちづくり協議会が設立され、今までの経過を踏まえた今後の検討事項や課題を把握するとともに、それらの重要度等について意見交換が行われている。今後は、市としても会員のご協力をいただきながら継続的に大袋駅東口駅前広場も含めた周辺地区のよりよいまちづくりの検討を行っていく。

**日本共産党越谷市議団**  
山田 大助 議員  
住宅リフォーム助成制度の創設について

問 住宅リフォーム助成制度の来年度4月実施を求めるが、創設に向けた検討状況は。また外構を対象に含めることや、手続きや書類の簡素化など市民にも業者にも使いやすい制度にする考えは。

市長 課題や要望を整理し、本市に合った効果的な事業としていきたい。既存の住宅政策との整合性を図りながら、具体的な検討を進めていく。手続きは、利用者ができるだけ簡潔におこなえるようにしたい。また外構も対象に含めるなど、提案された点については検討に含め、できるだけ早期の制度創設を目指して努力する。

**公明党越谷市議団**  
瀬賀 恭子 議員  
安心の地域包括ケアシステムと地域共生社会に向けて

問 オレンジカフェの増設と地域の居場所づくりおよびサポーターの活用についての考えは。

市長 増設に向け、広報紙等で周知するとともに、運営団体に一定条件のもと、消耗品費等の補助を行っている。また、地域で活動する民間事業者に対する認知症サポーター養成講座の実施など、地域における認知症の方の居場所づくりに努めていく。問 「ふらっと」がもう、「ふらっと」おおぶくろにオレンジ

カフェの機能、要素を加える考えは。

市長 多くの市民の皆さまに利用いただく機会を提供するため、有効な取り組みであり、実現に向け、検討していく。

**立憲・市民ネット**  
福田 晃 議員  
佐賀県大町町における油流出事故を受けて

問 危険物施設の現状は。

消防長 危険物を貯蔵、取り扱う施設は市内に397施設ある。また、定期的に立入検査を実施し、危険物施設の適切な維持および管理状況を確認している。問 市内での油流出事故を想定した準備は。

市長 定期的に油などの危険物を取り扱う事業所の安全性について実態把握を行っている。また、水害等により油が流出した際は流出元となる事業所がオイルフェンス等を活用し、流出防止措置を行うこととしている。各関係機関と連携しながら被害拡大防止に努めたい。



令和元年8月豪雨による油流出被害の様子 (提供:佐賀県大町町)

**自由民主党越谷市議団**  
小林 豊代子 議員  
ごみ収集カレンダーの有効利用について

問 ごみ収集カレンダーに災害・防災情報を加える考えは。

市長 現在は、月ごとの見開き方式により、地区ごとの収集日や収集品目を掲載し、ごみの分け方、出し方からリサイクルに関することまで、ごみ全般の情報を24ページにわたり掲載している。また、広告の掲載や、市民税等の納期の掲載など必要な情報を追加し、充実を図っている。災害・防災情報については、それぞれの情報による特性があり、掲載方法の検討を加える必要があるため、現行の機能を維持しつつ追加する手法や形式について調査研究していく。



越谷市のごみ収集カレンダー

**無所属**  
菊地 貴光 議員  
運休中のバス路線について

問 せんげん台駅東口から新方

地区を通り松伏へ向かうバス路線が運休となっている。その新方地区で発着した新方地区内公共交通導入検討協議会の現状は。市長 地区内の公共交通の確保等を図るため、路線バス等が利用しづらく、75歳以上の人口割合が一番高い新方地区をモデル地区に選定し、関係9自治会等から選出の28名で構成する協議会が設立された。現在、協議会

主体で、9自治会内在住の1489世帯を対象とした外出行動等に関するアンケート調査を実施しており、地区に適した新たな公共交通の運行計画や経費に対する受益者負担割合のあり方等について検討を進めていく。

**日本共産党越谷市議団**  
宮川 雅之 議員  
位置検索端末機の活用について

問 認知症高齢者へ位置検索端末機を無料貸し出しする考えは。市長 現在実施しているサービスの無料化や携帯端末の購入維持費用を補助する考えはないが、引き続き情報収集を行い、適切な支援ができるよう努めたい。問 障がい児へ無料貸し出しする考えは。

市長 機器の持ち忘れや紛失、破損防止策等の課題もあると導入自治体から伺っているため、実績や効果等を調査する必要がある。今後未だ未然防止の取り組みや今年度作成予定のヘルプカードを有効に活用した周囲の方による見守りができるような方策を整えていきたい。

# 常任委員会の活動

9月定例会に上程された議案のうち市長提出議案18件が所管の常任委員会に付託され審査が行われました。

## 総務



越谷市消防団条例の一部を改正する条例制定について

問 条例改正による消防団への入団手続きにおける変更は。

答 消防団員の資格は、消防団活動を適切に行うことができる者と認められる者としており、成年被後見人等であるなしに関わらず、有効な意思表示と適切な判断ができる能力がない方を任用することは想定できないことから手続きにおける変更はない。

令和元年度越谷市一般会計補正予算(第3号)について

問 社会情勢等を踏まえた地方交付税の今後の見通しは。

答 交付税制度の変更や本年10月からの消費税引き上げ等、さまざまな不確定要素があり、今後を見通すことは難しいが、市政運営に影響がないよう対応していきたい。今後も国税4税の法定率引き上げを国に要望する中で、安定した財源として維持できるように努めていきたい。

問 財政調整基金積立ての考え方は。

答 過剰な積立ては市民サービスの抑制に繋がることは認識しているが、国や県からは標準財

政規模の10パーセント程度という目安が示され、他の中核市においても同様としている。また、昨今の大規模災害に備え10パーセント程度は確保したい。

問 救助用資機材等の配備についての考えは。

答 消防団はさくら分団のほか11分団で編成されているが、倒壊家屋からの救助活動に使用する救助用資機材は、昨年配備した出羽分団以外の分団に、バランス良く配備していきたい。また、携帯型簡易無線機は、現在配備している団長、副団長、分団長に加え、副分団長、部長までの配備を計画している。

問 公共施設等整備基金の補正額の根拠は。

答 9月補正予算編成時には財源となる繰越金が生じるため、当初予算では充当できなかった事業に予算配分を行っているが、約7億2000万円の歳入超過が発生し、補正額を5億円とし



新庁舎のイメージ図

ている。公共施設等整備基金は、本庁舎の整備や大相模保育所の建設等大型事業があるため、財源のある9月補正予算において積立てをしたいと考えている。



## 民生

越谷市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について

反対討論 保育無償化は、保護者の強い願いであるが、本改正ではその願いに応えられないと言えない。その理由として、待

機児童や保育士不足の解消を進める内容にはなっていない。また、給食費は実費負担となり、高額所得者ほど恩恵が大きいため、給食費も含めて公費負担すべきである。さらに、財源が消費税であり、低所得者ほど負担が重いため、本議案に反対する。

越谷市学童保育室設置及び管理条例の一部を改正する条例制定について

問 保育料の公費負担の考え方は。また、利用者からの理解を得るための考えは。

答 保育料の改定は、容易に行うものではないが、行政サービスの受益者に応分の負担を求めることは、行政サービスの健全な継続のために必要であることから、使用料等のあるり方に関する基本方針に基づき改定を行う。ただし、激変緩和措置を行うとともに、別途減免制度の拡充を検討している。また、利用者

は待機児童対策、保育の質の向上など、事業の目的達成のため、改定が必要であることを丁寧に説明していきたい。

施設の受益者の負担割合を50パーセントと定め、使用料の額を3年から5年に見直すとしており、前回の改定から5年が経過していることを踏まえて保育料の改定が実施される。見直しの内容は、利用児童1人当たりの運営コストに対して、受益者負担割合から求められる保育料は約1万円となるが、現行の保育料7000円からの激変緩和措置により、保育料を8500円とするのことで妥当な水準と考える。また、前回改定時から、5年間で保育室の2室化等により、325人分の定員拡大と環境整備を図り、着実な政策努力を重ねている。行政サービスの健全な継続のため、定期的な見直しと激変緩和措置を設けた今回の改定は妥当なものだと判断し、本議案に賛成する。

問 待機児童解消に向けた今後の展望は。

答 待機児童解消は大きな課題であり、これまでに学童保育室の2室化、学校施設を利用した面積確保などの取り組みを進めてきた。今後は、老朽化した保育室の改修も含め、引き続き施設の拡充を進めていく。

問 荻島小学校校舎内における学童保育室運営の継続見込みは。

答 児童生徒数の推計に基づいて検討し、転用可能教室確保の継続見込みが立ったため、今回の移転に至っており、今後も継続して校舎内で学童保育室を運営できるものと考えている。



荻島小学校内に移転した学童保育室

反対討論 今回の改定により、利用児童が1人でも年間1万8000円の負担増となり、保護者に大変な負担となることから、本議案に反対する。

賛成討論 使用料等のあるり方に関する基本方針では、児童福祉



## 建設

越谷市道路の構造の技術的基準等を定める条例の一部を改正する条例制定について

問 今後自転車通行帯の整備対象となる道路は。また、既存道路への整備の考えは。

答 自転車通行帯を設置するには、歩道と自転車通行帯および車道など、それぞれの規定幅員を確保するため、道路幅員16メートルが必要となることから、今後、16メートル以上の道路を整備する場合は、自転車通行帯の設置を含めて検討したい。また、既存道路は、幅員構成が自

転車歩行者道と車道として整備されてきているため、車道の中に1.5メートル以上の自転車通行帯を整備すると、必要な車道幅員が確保できなくなるため難しい。今後、大規模な道路改修を行う場合は、周辺の道路環境や交通状況など、整備時の諸条件を考慮しながら検討したい。

橋梁耐震整備工事(間久里新田橋) 請負契約の締結について

問 工事期間中における周囲への影響と交通安全対策は。また、公契約条例遵守のための受注者への指導と労働者への周知は。

答 工事期間中は、一時的に片側交互通行等になる時間帯は発生するが、できるだけ通行に支障がないよう努める。また、安全対策については、受注者作成の施工計画をもとに監督員と協議するほか、交通管理者である警察とも協議する。さらに、近隣住民にも説明を行い、周知を図ったうえで工事を実施する予定である。次に、公契約条例を遵守させる取り組みとして、市



耐震整備工事予定の間久里新田橋

では、契約の際に、受注者に対して、本条例の手引きを配布し、特約条項の説明を行っている。

また、工事打合せの際などにも説明しているほか、受注者が労働者に周知しやすいよう市のホームページにおいて、工事現場等に掲示するポスターや配布用のチラシの参考例を掲載するなど、指導や周知に努めている。

## 教育・環境経済



令和元年度越谷市一般会計補正予算(第3号)について

問 越谷アルファーズへの支援内容は。また、今後の支援策は。

答 越谷駅前通りへの応援フックの設置などを行う。また、地元チームとして愛着をもっていただけるよう今後も情報発信等の支援を行っていく。

問 合併処理浄化槽設置補助金の申請希望者の増加要因は。

答 合併処理浄化槽への転換に関する本市の周知啓発に加えて、出羽地区を中心に昨年度と今年度に行われた県の普及啓発活動が理由と考えている。

問 人・農地プランの作成支援業務委託をする理由は。また、対象区域および地権者の賛同は。

答 すでにプランを定めている「増林・大相模地区」「新方地区」「大袋・荻島・出羽地区」の3地区を15地区に細分化して作成するため、職員だけでは手が足りず、国の補助金を活用して委託する。地権者の賛同は、今後の作成過程で得ていく。

## 特別委員会の活動

### 決算



9月定例会では、10人の委員で構成する決算特別委員会を設置し、平成30年度の決算認定議案11件について審査しました。

決算特別委員会委員

(◎委員長 ○副委員長)

- ◎金井 直樹 ○後藤 孝江
- 清水 泉 小林 成好
- 野口 和幸 山田 大助
- 久保田 茂 服部 正一
- 守屋 亨 松島 孝夫



決算特別委員会の様子

### 一般会計

問 個人・法人市民税の増額理由および今後の増減見込みは。

答 個人市民税は、賦課期日現在の人口増加や景気の緩やかな回復基調継続の影響に伴う雇用・所得環境の改善により、納税義務者数、給与所得が増加したことによる増額であり、人口増加が見込まれる今後2年間か

ら3年間は、若干の増額が見込めると考えている。法人市民税は、景気の緩やかな回復基調の継続により、企業収益の改善が進んでいることによる増額であると考えており、今後、法人税割税率の引き下げが予定されていることを考慮すると、増額を見込むことは難しい。

問 障がい者雇用増し問題の経緯と対応策は。

答 平成30年度における障がい者雇用者数を42人、雇用率を2.47パーセントと通報したが、その後ガイドラインと一部で異なる取り扱いをしていることが判明したため、雇用者数を29人、雇用率を1.71パーセントに訂正した。また、受験要件を見直し、今年度から知的障がい者・精神障がい者の受験および介護者付きでの受験も可能となるよう受験資格を拡大している。

問 保育士確保の取り組みは。また、私立保育所等運営費補助金をさらに活用する考えは。

答 私立保育園等に通り児童への適正な処遇を目的に、私立保育所等運営費補助金を支給し、人件費や施設修繕費等に充てていただいている。また、3年目までの離職率の高さを受け、新任保育士就業継続支援研修委託料として、人間関係や保護者対応等を解決するための研修を実施している。さらに、保育士資格取得支援事業費補助金として、資格取得のための受講料等を補

助している。

また、私立保育所等運営費補助金は、平成30年度の包括外部監査において、対象経費の範囲や金額、交付目的、補助金の使途等を要綱で明確に定める必要性を指摘されており、使途の明確化等について、関係機関の意見等を踏まえて検討している。

問 夜間急患診療所の受診者数の減少理由は。また、受診する際の判断基準をホームページ等で詳しく周知する考えは。

答 各年の疾病状況に影響されるため減少要因の断定は難しいが、県の救急電話相談事業の受付が平成29年10月から24時間365日に拡充された影響と考えている。平成30年度の救急電話相談利用者は、拡充前と比べ約2倍の20万人となり、看護師の助言により約8割の方が当日に受診せずに済んでいる。

また、重症者のみが利用できると思われている方もいると聞くため、必要な方が躊躇なく受診できるよう、周知方法を検討していく。



越谷市夜間急患診療所

問 元荒川緑道整備事業の翌年度繰越額の理由は。また、植栽工の内容および地域活動やにぎわい創出に向けた考え方は。

答 繰越については、県が整備を進める遊歩道に付随する施設として、増森地内にスポット広場を整備予定であったが、県の整備工事が年度内に終了できなかったため、繰越となった。

植栽工については、緑道整備の一環で、植栽が不足している場所を中心に、景観等に配慮した植栽を設けている。また、元荒川上流域の箇所別会議では、彼岸花や多目的広場等の整備要望が出ており、川の国埼玉はつらつプロジェクトの事業期間が令和2年度までであることを踏まえ、河川管理者の県と調整しながら、地域のにぎわい創出について、十分検討していきたい。



整備された元荒川沿いの遊歩道

問 ネットパトロールの取り組み状況は。

答 掲示板型またはブログ型の学校非公式サイトやツイッター等に対し、委託業者が削除等が必要な書き込みの確認を行って

いる。平成30年度は削除が必要な書き込みはなかったが、確認が必要な書き込みは535件あり、各学校で生徒への事実確認および指導を行った。また、本事業は中学生が対象だが、今後は小学校においても情報モラル教育の推進や、保護者への啓発の取り組みの拡充等、さまざまな方法で充実に努めていきたい。

### 介護保険特別会計

問 要介護1・2の総合事業への移行に関する議論への見解は。また、社会保障としての介護保険制度に対する考えは。

答 全国の多くの自治体で、給付の枠組内での必要なサービス確保を国に要望しており、要介護1・2の総合事業移行には慎重な対応が必要と考えている。

一方、要支援1・2の総合事業移行は、地域の協力のもと多様なサービスを提供できるよう開始したものであり、有資格者のケアを本当に必要とする方が受けられる環境整備にもつながっていると考えている。

また、利用者負担の軽減や利便性向上の検討が必要であり、今後も適正な介護保険制度を維持しながら対応していきたい。

反対討論 介護利用者が増えれば保険料が上がるを得ないことは理解する。しかし、現市民が景気の回復を実感できない状況の中、特に要介護1・2を介護外するという議論が出てくるような社会保障の削減が続いている中で、市民の負担を増やした決算には賛成できないことから、本議案に反対する。

## QRコードでアクセス

前号より一般質問の議員氏名および常任委員会や特別委員会の委員会名の下に掲載されているQRコードをスマートフォン等の専用アプリで読み取ると、一般質問や委員会審査の録画映像をご覧いただけます。より簡単にアクセスすることができ、市議会だよりに掲載できなかった内容も含め、質問の様子をご覧いただけますので、ぜひ一度アクセスしてみてください！

### ■手順

- ①スマートフォン等の専用アプリを開き、視聴したい議員および委員会のQRコードを読み取る
- ②表示されたURLにアクセスする



※データ通信料はご自身の負担となります。

## 災害時対応訓練を実施しました



災害発生時の行動等について学びました

各議員が災害時に的確に行動できるようにすることを目的とした災害時対応訓練を9月24日(火)に実施しました。

当日は、東日本大震災を教訓に定めた「越谷市議会における災害発生時の対応要領」等に基づき、大規模地震発生を想定した安否報告等の連絡体制の確認を行った後、徒歩や自転車等の交通手段で市役所に参集しました。参集後、越谷市議会災害対策支援本部会議を開催し、意見交換を行うとともに、市民協働部危機管理課による災害発生時の初動時の行動や避難所の運営等に関する講義が行われました。

## 議会人事

■令和元年8月5日付で、次の方が辞職しました。

### 議員辞職

橋本 哲寿

■各種委員の辞職等に伴い、次の方々が選出されました。

### 総務常任委員会副委員長

竹内 栄治

### 越谷・松伏水道企業団議会議員

松田 典子

### 都市計画審議会委員

大野 保司

### 越谷市土地開発公社監事

野口 佳司

## 12月定例会の開催予定

令和元年12月定例会は、12月2日(月)から19日(木)までの18日間にわたって開催する予定です。

※各会議は午前10時開始予定です。また、会議の予定は変更となる場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。(0963-92601)

### 《12月定例会の主な内容》

12月2日

開会・市長提出議案の上程・提案理由の説明

## こしがや市議会からの

お

知

ら

せ

6・9・10・11日

市政に対する一般質問

12日

市長提出議案の質疑

13・16・17・18日

各常任委員会開催

19日

市長提出議案の審査結果報告・質疑・討論・採決・閉会

## 議会傍聴のご案内

本会議、常任委員会、特別委員会、議会運営委員会は原則公開しており、どなたでも傍聴することができます。

本会議場の傍聴席は、一般席40席、車いすのまま傍聴できるスペースが2席分あります。

傍聴を希望される方は、会議当日、市役所本庁舎4階の議会事務局で傍聴申込書に住所・氏名をご記入ください。事前の予約は不要です。

## 表紙写真の募集

こしがや市議会だより令和2年(2020年)2月1日号の表紙写真を募集します。

### 募集内容

越谷市に関連する行事、風景、その他季節に合うもの

### 応募規定

1人1回につき2枚まで。

原則、写真の撮影期間の制限はありません。

### 応募資格

越谷市内在住、在勤または在学の方

### 応募期間

令和2年(2020年)1月10日(金)まで

### 応募方法・応募先

応募票に写真を添えて議会事務局まで提出してください。

また、市議会ホームページの「表紙写真の公募」ページにある応募フォームを利用いただき、写真をメールで提出していただくこともできます。

### 掲載

採用された写真には、応募者(撮影者)の氏名、写真のタイトル、撮影場所を掲載します。※応募規定などその他詳細については市議会ホームページをご参照ください。

## 傍聴して一言

今定例会では70人の傍聴者がありました。いただいた感想から一部要約して紹介します。

■市の取り組みについて知ることができいい機会になった。  
■興味深い内容の質問が多く、大変勉強になった。  
■発言者の声の一部聞き取れなかった。

■質問内容は的確で、市民の声を代弁しているのだと感じた。  
■傍聴者にも分かりやすい表現にしてほしい。

## 編集後記

10月が終わり、これから寒い季節がやってきます。皆さまはいかがお過ごしでしょうか。より多くの方の目に留めてもらえますよう今後も充実した議会だよりの作成に努めてまいりますので、どうぞご意見やご要望をお寄せください。



委員会録画中継も配信しています(決算特別委員会の様子)

## 議会中継のご案内

市議会の本会議は、インターネットによる生中継と録画中継を配信しています。

■平成29年4月臨時会以降の録画映像はスマートフォン等からも視聴ができます。

■平成29年3月定例会以前の録画映像はパソコンのみ視聴可能です。※配信ソフトのサポート終了のため、令和2年(2020年)1月15日以降は視聴することができません。本会議の記録は、会議録検索システムをご利用ください。